

～向島ニュータウン再生・向島地域の活性化～
「人の力で、まちはかえられる」

向島まちづくり通信 第12号

平成30年9月5日発行

中文版，請看下面的網址。 <http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000199646.html>

スーパーマーケット「KINSHO」南に、カフェ併設の「ニトリ・家具、インテリア販売店」ー来年(2019年)8月開店へー

京都市住宅供給公社は7月23日、同公社が所有し、国道24号線に面した向島第4・5駐車場用地に新たな賑わい施設として、株式会社ニトリが提案していた「カフェ併設の家具・インテリア用品販売店」を選定したと発表しました。

京都市住宅供給公社は、「向島ニュータウンまちづくりビジョン」に基づき、同駐車場を向島ニュータウンの新たな賑わい施設の用地として活用するため、公募を実施していました。

公募には株式会社ニトリの他、スーパーマーケットが応募しましたが、ニトリの店舗は「向島ニュータウン外からの新たな顧客の獲得」につながり、「新たな客層(30～40代のファミリーや女性客)の発掘が期

待できる」などが評価され、優先交渉事業者として選定されました。

京都市住宅供給公社によると「来年(2019年)8月上旬の開業をめざす」としています。



ー誰もが生き生き暮らせるまちにー

「向島駅前わいわい元気バザール」開催。次回は9月23日

NPO法人向島駅前まちづくり協議会、愛隣館研修センター共催の「向島駅前わいわい元気バザール」が、6月24日(日)朝10時から、向島中央公園西詰めの石畳広場で開催されました。

このバザールは、①障がいを持つ人も、国籍の違う人も、高齢者も子どもたちも、誰もが生き生き暮らせる向島ニュータウンをつくる ②向島駅前の賑わいを取り戻すことなどをめざすものです。

広場には、事業者、農家、住民のみなさんらによる、地産野菜、天然酵母のパン、インドの物産、被災地の物産、ベトナムのスイーツ、軽食、フランクフルト、手作り小物、手作り文具などを販売するテントが並び、青空喫茶『にっこりカフェ』も開店。

今年4月に向島セミナーハウスに開校したインターナショナル・スクールの本場インドの講師による無料ヨガ教室、「まちの保健室」『健幸プラス』による無料ストレッチも行われ、多くのみなさんが訪れました。

「向島駅前わいわい元気バザール」は3ヶ月に1度、第4日曜日に開催される予定で、次回は9月23日(日)朝10時から開催されます。



「元気バザール」
についての
お問い合わせ先

愛隣館研修センター事務局：TEL 621-3849
福井：TEL 080-5326-4841
神門(ごうど)：TEL 090-9611-6299 まで

向島ニュータウンセンター商店会主催 恒例の「夜店」が7月29日に 開催され、人波であふれる



向島ニュータウンセンター商店会主催、近商ストア(スーパーマーケットKINSHO)協賛で年1回恒例の「夜店」が、7月29日(日)向島ニュータウンセンター広場で開催されました。

広場には、「おもちゃ」「カメすくい」「金魚すくい」「射的」や、「たこ焼き」「あめりんご」「ホットドッグ」「とうもろこし」「からあげ」「かき氷」など四十を超える屋台が並び、向島ニュータウンや周辺地域から、子どもづれの親子や若い人のグループなどの人波であふれました。

向島藤ノ木学区の防犯推進委員の方々は、会場の防犯パトロールなどで全面的に協力しました。

災害時の緊急避難先として利用検証に向けて、 市営住宅の空き住戸を貸し出し

ー防災ワーキンググループが、利用管理・運営方法を検討へー

異常気象が続き、豪雨による災害が全国で多発しています。向島まちづくりビジョン推進会議の「防災ワーキンググループ(リーダー：珍田幸夫さん)」は、昨年より災害時の緊急避難先として市営住宅の空き住戸を活用できないか、京都市と話し合いを続けてきました。

このほど、水害時の上層階への緊急避難場所として空き住戸の活用と避難支援方法を検証することを目的に、市営住宅5街区4階の空き住戸一戸が貸し出されることとなり、「防災ワーキンググループ」のメンバーが7月18日、同空き住戸を視察しました。

現在、防災ワーキンググループで、利用方法などについての検討をすすめています。

京都市より、緊急避難場所としての検証用に貸し出された5街区空き住戸の内部▶

UR向島団地(6街区)集会室 トイレのリフォームが実現 ー車イスの方も使いやすくー

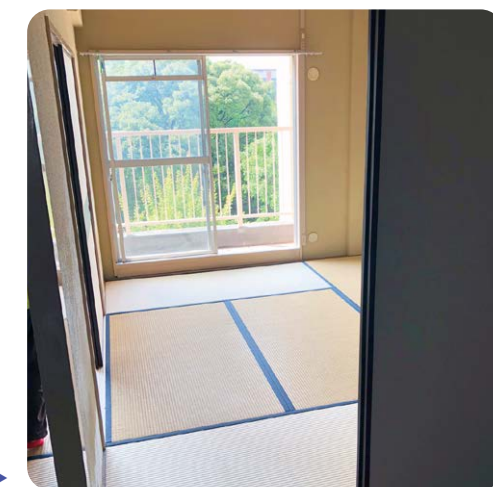
向島ニュータウンセンター広場をはさんで建っているUR向島団地(6街区)の集会室は、京都市の健康長寿サロンへの補助制度を受けて活動している「仲間づくり『ひまわり』」や団地自治会などにより年間200日近く利用されています。

ところが、集会室のトイレは狭く、車イスの方には不便でした。UR向島団地自治会(小山矩夫会長)は、トイレの横にある倉庫を、車イスの方も利用しやすいトイレとして改修するようUR都市機構に要望。2017年10月にリフォームが実現しました。



▲リフォームされた向島団地(6街区)集会室トイレの内部

＊仲間づくり『ひまわり』は集会室で、「囲碁・将棋」を毎週、水・土・日曜の午後1時から。「手芸」「パソコン」を毎週土曜午後1時から行っています。入会希望の方は開催日に直接集会室へ。
お問い合わせは：坂田 TEL 621-8553 まで



向島中央公園に、 「被爆アオギリ二世」を植樹 —8月6日に平和を願う集い開催—

5月27日、愛隣館で行われた「にっこりフェスティバル」参加者によって、広島市から贈られた「被爆アオギリ二世」の苗木2本が向島中央公園に植樹されました。

「被爆アオギリ」は、73年前広島に投下された原爆に被爆しながら新芽を出したもので、広島市は「二世」の苗木の配布事業を続けています。

植樹された翌日、苗木のうち1本が引き抜かれていたのが見つかり、広島市から新たに贈られた苗木を6月に植樹。元気に育っています。

原爆が広島市に投下された8月6日の朝には、植樹を行った住民のみなさんらによって、「被爆アオギリ二世」の前で、犠牲者を追悼し、平和を願う集いが行われました。



▲植樹された「被爆アオギリ二世」の前で8月6日行われた集い

お知らせ 掲示板



▲3月4日に開催された、「向島まつり・春の子どもまつり」

「2018年向島まつり」の開催について

「2018年向島まつり」が、同実行委員会主催で下記の通り開催されます。

- 日時：10月28日(日) 午前10時～午後3時30分
- 会場：向島ニュータウンセンター広場(京都銀行向島支店北側)

「向島まつり」
についての
お問い合わせ先

京都文教大学フィールドリサーチオフィス(担当：愚川(ぐかわ))
MAIL: t-gukawa@po.kbu.ac.jp
TEL: 0774-25-2630 FAX: 0774-25-2822

向島ニュータウン各学区の自主防災会・総合防災訓練について

2018年各学区の自主防災会の総合防災訓練が右記の通り行われます。各地で地震や豪雨による災害が頻発しています。総合防災訓練にぜひご参加下さい。

二の丸北学区	10月14日(日) 9:00～11:30	向島二の丸小学校
向島二ノ丸学区	11月11日(日) 9:00～11:30	向島二の丸小学校
向島藤ノ木学区	11月25日(日) 9:00～11:30	向島藤の木小学校
向島南学区	11月11日(日) 9:00～11:30	向島南小学校
向島学区	11月18日(日) 9:00～11:30	向島小学校

3万羽をこえるツバメの 「ねぐら」となる観月橋下流、 宇治川左岸のヨシ原



▲8月4日宇治川ヨシ原で「ツバメのねぐら入り」を観察する人たち

観月橋南側、宇治川の堤防にある道を下流に向けて20分ほど歩くと、野球グラウンドに続いて広大なヨシ(葦)原が広がっています。

このヨシ原は、毎年3万羽をこえるツバメの渡りの基地「ねぐら」となることで知られています。

ツバメは春、東南アジアなど南方から日本にやってきて軒先などに巣をつくり子育てをして、秋になると南方の国々に帰ってゆきます。

南方へ帰ってゆくツバメが、7月末から8月にかけて体力づくりのために集団で「ねぐら」にしているのがヨシ原で、宇治川左岸のヨシ原は、この時期、ツバメの「ねぐら入り」を観察するために多くの見学者が訪れます。

向島まちづくりビジョン平成30年度 第2回推進会議が開催されました



7月23日(月)に第2回推進会議が開催されました。推進会議は、各街区の住民代表の方や各種地域団体や事業者、京都市等で構成され、向島全体でビジョンの取組の状況を確認し、重要な取組などについて話し合い、確認する場です。

今回は、各ワーキンググループでの取組状況の報告とともに、向島二の丸小・向島中の跡地活用の検討内容と今後のスケジュール、話し合う集いの開催内容案について確認されました。また、向島二の丸小跡地について、あしなが育英会*注から新たな教育・寄宿舎施設等の設置について提案があり、今後は提案に対する意見をまとめていくこと、第4・5駐車場の活用事業者に株式会社ニトリが決まったことの報告もありました。 *注：あしなが育英会…病気・災害等で親を亡くした子どもなどを経済的に支援する民間非営利団体

あしなが育英会からの提案内容

- アフリカ49か国の代表49人が、世界の大学へ留学する前の基礎教育を受け、日本の遺児大学生と学び・寝食をともにする寄宿舎を含む教育支援機関「京都志(こころざし)塾」
- あしなが遺児学生が京阪神の大学に通うための教育塾兼寄宿舎「心(こころ)塾」
- ほか、京都大学と連携したアフリカの文化を学ぶ展示施設、地域住民との交流の場を想定した施設を建設したい旨の提案がありました。

会議での主な意見

- まちづくりに関心を持ってもらえる人が増えるよう、上手に誘い、様々な願いを受け止めるなど、きめ細やかに「話し合う集い」を充実させてほしい。
- あしなが育英会からの提案、内容を良く勉強し、積極的な話し合いで地域のための施設にしていけることが大事。
- ニトリが開業するとファミリー層や若い人の来訪が増えるので、車で来た人をいかに引き込むか工夫が必要。

向島ニュータウンまちづくりビジョンで進む 新たな「まちの変化」中間報告会@二の丸北学区

- 日時：平成30年9月30日(日) 午前10時～正午
- 場所：2街区集会室 ●定員：50名(先着順)

「ビジョン」策定から約1年半。今回は二の丸北学区のみなさんに、これまでの取組によるまちの変化や、今後のまちづくりへどのようにつながっていくかなど、お気軽に聴いていただく場として開催します。

*向島地域の方はどなたも参加可能ですが、会場の都合上、お入りいただけない場合もありますのでご了承ください。

向島まちづくり通信 編集メンバー募集中!

本通信を、向島の魅力や情報を内外へ発信するタウン誌にリニューアルしていくために、編集や記事を書いていただける仲間を募集しています。ご関心ある方はお気軽にお問い合わせください。

mjkyotomukaijima@gmail.com
または下記事務局・問い合わせ先まで。

取組ワーキンググループ 今後の会合予定

魅力発信・観光・商業地賑わい	10月実施予定	未定
住環境・防犯	9月実施予定	未定
暮らし安心	9月22日(土) 10:00～12:00	京都文教大学 14号館 14101教室
子ども・若者支援	10月6日(土) 10:00～12:00	向島学生センターセミナーハウス
防災	9月29日(土) 10:00～12:00	向島学生センターセミナーハウス
向島二の丸小・向島中跡地地元利用検討合同ワーキング	9月15日(土) 15:00～17:00	向島学生センターセミナーハウス(予定)

*開催予定は各街区・各棟の掲示板、京都文教マイタウン向島(MJ)に定期的に掲示し、お知らせしています。その他、京都市のホームページにも掲載しています。

発行：向島まちづくりビジョン推進会議

■事務局・問い合わせ先
京都市都市計画局都市企画部都市総務課 担当：池田、齋藤、片山
電話：075-222-3610 ファックス：075-222-3689
メール：toshisomu@city.kyoto.lg.jp

向島の魅力情報・まちづくり情報は
向島まちづくり情報発信ポータルサイト

向島まつり 🔍 検索

